

登録コード	L1133900	開講年度	2026	
担当教員	早坂 俊廣	副担当		
授業科目	哲学・思想論特論IX			
英文授業名	Philosophy IX			
授業タイトル	中国思想講義			
単位数	2	対象学生		講義期間 前期 曜日・時限 火曜・2時限
講義室	人文第2講義室	遠隔授業科目		読替科目 読替科目は履修案内を確認すること
信大コンピテンシー	非該当			
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素		⇔	【授業の達成目標】
	2022Lカリ, 2021Lカリ			
	【2022年度以前加修対象】変容する社会を冷静に分析し、時流に迎合することなく価値判断できる批判力		⇔	変容する社会を冷静に分析し、時流に迎合することなく価値判断を行うことができる。
	【2022年度以前加修対象】過去の英知の批判的継承のうえに立って創造的な未来を切り拓く開拓力		⇔	過去の英知の批判的継承のうえに立って創造的な未来を切り拓くことができる。
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ, 2023Lカリ			
	【2023年度以降加修対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門の学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】		⇔	授業内容を的確に把握・吟味し、その結果を独自に展開することができる。
	【2023年度以降加修対象】専門の学力を基盤とし、持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力が身についている。【開拓力・企画発想能力】		⇔	授業内容を的確に把握・吟味し、その結果を他者に簡潔に伝えることができる。
授業で学べる「テーマ」	芸術文化、多文化協働			
全学横断特別教育プログラム				
授業の概要	教科書として、中島隆博『中国哲学史 諸子百家から朱子学、現代の新儒家まで』（中公新書）を使用します。同書は、書名から安易に想像しがちな、「中国哲学史」の知識が満遍なく／効率よく獲得できる類いの書物ではありません。「中国哲学史」を、「中国（語）の経験を通じて、批判的な仕方、概念を歴史において洗練し、普遍に向かって開いていくこと」と規定する同書と格闘しながら（講義は、同書の順番通りに必ずしも進行しません）、「中国哲学史」について考察と理解を深めていってまいります。			
授業計画	第1週 ガイダンス 第2週 中国と哲学、哲学と哲学史 第3週 中国哲学史の起源 第4週 正名 第5週 性と化 第6週 礼と法 第7週 柔弱と水 第8週 天と人 第9週 無と自然 第10週 形と神 第11週 言と文 第12週 善と悪 第13週 生、死、殺 第14週 西洋と東洋 第15週 まとめ・授業アンケート 定期試験：なし（レポート提出）			
成績評価の方法	毎授業後のeALPSフォーラム欄への投稿5割、期末レポート5割の比率で、到達度を総合的に評価します。			
成績評価の基準	成績評価の基準は以下の通りです。 成績評価の対象となる各項目について、(i) 熱心な態度と明確な貢献が際立っており、建設的かつ説得的な内容を備えた報告が提出されていれば「卓越している」。(ii) 熱心な態度と十分な貢献が認められ、適切かつ整合的な内容を備えた報告が提出されていれば「かなり上にある」。(iii) 真摯な態度とある程度の貢献が認められ、十分に妥当な内容を備えた報告が提出されていれば「やや上にある」。(iv) 妥当な態度とある程度の貢献が認められ、瑕疵のないまとめと論理性を備えた報告が提出されていれば「水準にある」。			
事前事後学習の内容	教科書を、事前事後に熟読玩味してください。毎授業後、必ずeALPSフォーラム欄への投稿を行ってください。			
履修上の注意	eALPSの当該コースをこまめにチェックしてください。eALPSフォーラム欄への投稿を以て出欠確認を行います。			
質問、相談への対応	まずは、メールでhayask@shinshu-u.ac.jpまで連絡をください。			
教科書	中島隆博『中国哲学史 諸子百家から朱子学、現代の新儒家まで』（中公新書） 1320円（税込み） 発行年月 2022年02月 ISBN 9784121026866			

参考書	授業中に適宜紹介します。
-----	--------------